



菊武の魅力のひとつに検定資格取得があります。

やればできる！自分をみつけて、さらにステップアップしてほしいです。可能性はだれにでもあります。

7月は検定チャレンジ月です。たんくさんの検定試験が土日に校内で実施されています。チャンス!! チャレンジ♡

菊武には上級検定合格者表彰とともに合格者には奨励金制度があります。その様子がこちら👉



できること、やれることを見つけていきます

1年生からたくさんの検定にチャレンジ!

- ・漢字検定
- ・ペン字検定
- ・英語検定
- ・電卓検定
- ・簿記検定
- ・日本語ワープロ検定
- ・文書デザイン検定
- ・情報処理検定
- ・日本語検定

2年生になったらさらに+チャレンジ!

- ・プレゼンテーション作成検定
- ・秘書検定
- ・ビジネス文書検定
- ・ビジネスマナー検定

3年生でもっと+チャレンジ!

- ・ホームページ作成検定
- ・データベース検定

※ITパスポートの国家資格にもチャレンジ

3年生はラストサポート👉

「言葉の力」って、すごい!

「ツキを呼ぶ魔法の言葉」で一躍有名になった五日市剛さん。

五日市さんは、学生時代は、他人の悪いところ(欠点)を見つけてはズバズバと指摘するのが特技だったそうです。それで、人間関係がどんどん悪くなって、イスラエルに一人旅をしたそうです。空港に着くなり、財布を落としたり、サギにあたりしてほとんどのお金を失い、泊まる場所もなく困っていた時に、あるおばあさんと出会いました。そのおばあさんから、「ツキを呼ぶ魔法の言葉」を教わります。それまでは、「何でオレはいつもツイてないんだ」と嘆いていた五日市さんでしたが、その言葉をいつも口に出すようになったら人生がガラリと変わって、ツキっぱなしの状態が続いているそうです。その言葉はたったの2つ。それは「ありがとう」と「感謝します」です。

なんだ、そんな簡単な言葉はいつも言っているよと言うかもしれませんが、この言葉、言えているようで、本当は言えてないんじゃないかなと思います。この2つの言葉は使うタイミングがあります。一つ目の「ありがとう」は、イヤなことがあった時に使います。二つ目の「感謝します」は、いいことがあった時に使います。いろんなものに感謝していると、また、そう言いたくなるようなことが起こります。

ニューヨーク Yankees で活躍した松井秀喜さんを教えた高校時代の監督、山下智茂先生もこんなことを言っています。「心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。」一番最初は心です。「心」が変われば、最後に「運命」が変わります。心を変えるのには、いい言葉を言うだけです。今日はツイてないと思っても「ツイてる、ツイてる」って言っていれば、ツイているような気持ちになってきます。悪い言葉を使わずに、「ありがとう」「感謝します」、もう一つ「ツイてる」、これだけ言っていたら、間違いなく幸せになれるよと言ってってくれています。

言葉は、心を変え、習慣を変え、ツキを引き寄せるのだそうです。どう思いますか? 五日市さんの人生は、これで変わったそうです。だれだって、もっともっと変われます。

